

どんとこい！ 認知症XVII

認知症の“前”から地域生活まで — 精神科診療所だからできること

日 時 2026 年 11 月 1 日（日） 13：00～15：50

会 場 AP 新橋 D ルーム（〒105-0004 東京都港区新橋 1-12-9 新橋プレイス 4F
アクセス：JR「新橋駅」銀座口から徒歩 1 分）

参加費 無料（定員 100 名 先着順・公開講座のため奮ってご参加ください）

参加申込方法 当協会 HP (<https://japc.or.jp/>) の申込フォーム
または、右記 QR コードよりお申し込みください。
申し込み受付完了後、参加証をメールにてお送りいたします。
当日は、参加証を持参の上、会場にお越しください。



13:00～13:05 開会挨拶 上田容子（（公社）日本精神神経科診療所協会副会長）

13:05～14:05 第 1 部特別講演 座長 内門 大丈（（公社）日精診理事・事務局長/メモリーケアクリニック湘南院長）

「精神症状から認知症を捉える—MBI が拓く早期診断の新たな視点」
笠貫浩史 氏（聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室 教授）

14:15～15:45 第 2 部シンポジウム 座長 李 利彦（李クリニック院長）

「これからの認知症診療をどう支えるか
—早期発見から BPSD、デイケア、地域生活まで」

芦刈 伊世子 氏（あしかりクリニック）
村上 智子 氏（ふないり脳クリニック）
高橋 幸男 氏（エスポアール出雲クリニック院長）

総合討論

15:45～15:50 閉会挨拶 宋 仁浩（（公社）日精診 認知症等高齢化対策委員会委員）

※MBI：軽度行動障害 ※BPSD：認知症の人にあらわれる気持ちや行動の変化のこと

お問い合わせ先：（公社）日本精神神経科診療所協会事務局 〒151-0053 渋谷区代々木 1-38-2 ミヤビル 7F
TEL: 03-3320-1423（受付：平日午前 11 時～午後 5 時） E-mail: office@japc.or.jp
主催：公益社団法人日本精神神経科診療所協会 認知症等高齢化対策委員会